



「チョロチョロ虫」

うがいをしていた年長児のAくん。吐き出したところに、たまたま小さな虫が死んでいたのを見つけて、
Aくん「おれの中にいたチョロチョロ虫が出たのかもしれない。」
保育士「それはよかったね～。いま、どんな気分？」
Aくん「ん～、なんだかすっきりした気分。ヤッター!! おれ、もうチョロチョロしないよ!」
Bくん「わー、いいなー。」
Aくん「Bくんも早くチョロチョロ虫でるといいね。早くうがいしてみて!」

荒高掲示板

県立荒砥高等学校

◆第64回卒業証書授与式



て昭和42年から全日制のみとなるなど、変遷をたどりながら、66年間にわたり地域を担う優秀な人材の育成に尽力してまいりました。卒業生数は、本年度を含めると、実に7413名にのぼります。

卒業式では、佐藤まり子校長が「今年度の卒業生は、すべてのことに前向きに取り組み、普通科最後の卒業生として有終の美を飾ってくれました。このよき伝統は総合学科となった荒砥高校にも確実に受け継がれていくでしょう。」と述べ、普通科の締めくくりを称えました。

来年度は、いよいよ総合学科第一期生が卒業を迎えることとなります。これまで以上に魅力ある学校づくりに努め、輝かしい伝統を少しでも発展させることができるように鋭意努力してまいります。今後とも、地域の皆様方からのご支援をよろしくお願いいたします。

「ありがとう普通科」

平成27年3月3日、多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、第64回卒業証書授与式が厳粛に挙行されました。天候にも恵まれ、晴れやかな雰囲気の中59名が本校を巣立っていきましました。今回の卒業をもって、本校の普通科の課程が閉科となりました。

本校普通科は、昭和23年創立当時の定時制に始まり、全日制・定時制併置の時代を経

町報川柳 「初」

- 初もうで たくさんの夢 叶えたい
- 初詣 賽銭箱に 五円玉
- 初詣も 残してくれた 空財布
- 初孫が 可愛い七五三 晴れ姿
- 初春や 天高くして 鶯が舞う
- 臘梅の 初はつばしの蕾に 春近し
- レジェンドの やることは皆 「初」づくし
- 初夢は そつと我が胸 あたためて
- 外は雪 テレビで拝む 初日の出
- 初詣で 行ってすっきり 心から
- 我が町も 雪がちらつく 初春だ
- 一歩二歩 初孫歩き 初笑い
- 初孫の モミジのような手に そつと触れ
- 初ものは 東を向いて 「ウンメーナ」
- 初物に 東を向いて 笑顔なる
- 初夢で 未来の自分 見せられた
- 元旦に 家族そろって 初もうで
- 招かれて あら玉手土産 初化粧
- 仕事始め 力もち食べて がんばろう
- 初夢で 一度は見たい 富士の山
- 初詣で 子等の未来に 手を合わす
- 初詣で 家内安全 願うのみ
- 初婚時 おしとやかさは 角隠し
- 初詣を 舐めて入れ歯も まざりっこ
- 初雪に 待ってましたと スキー靴
- 初サラーリ 自分の価値が 垣間見え
- 初雪に 孫の足跡 飛んでゆく
- 初孫が 生まれてうれし おめでどう
- 初詣 メタボはダメよ 祈る妻
- 初月給 まず納税の 義務を知り
- 温もりの 乙未の 初詣で
- 初市の 会話にぎわい 飴頬ばる

次回「空」三月二十五日まで。

「色」四月二十五日まで。

白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場総務課企画室情報係 宛